



安全安心な小中学校の環境整備の拡充を
「公明党」 中山 真由美

Q 小中学校の施設整備について、多額の費用がかかることから、基金を設立し、計画的に実施することが必要と考えるが、市長の安全安心な小中学校の環境整備の拡充に対する、見解を聞きたい。

A 【市長】 学校施設を含む公共施設の老朽化対策は、大きな課題であると認識している。安全で快適な教育環境を整えるために、校舎の外壁の修繕



教育長が考える「理想の教育」とは
「いせはら進誠会」 山田 昌紀

Q 本年4月、長らく教育現場に携わってきた、山口教育長が就任し、本市の教育がどのように進化していくのか、大変期待している。

A 教育長の考える理想の教育とは、どのようなものなのか、聞きたい。



特定生産緑地の指定意向の把握について
「創政会」 大垣 真一

Q 特定生産緑地の指定手続を進めるに当たり、所有者に対してどのような

制度周知を行い、意向を把握しているのか、聞きたい。

A 【都市部長】 特定生産緑地制度は、生産緑地地区の指定から30年を経過する日までに指定する必要があることから、これまで、所有者全員に制度に関する資料を郵送するなどして周知を図ってきた。

また、指定手続の開始に当たっては、平成4年に指定した生産緑地地区



全世代への早急なワクチン接種を
「いせはら未来会議」 橋田 夏枝

Q 今後、本市でも64歳以下の新型コロナウイルスワクチン接種が進められていくが、課題についてどのように把握しているのか。

A 【健康づくり担当部長】 若い世代は活動的な分、感染を広げる要因にもなりやすく、かかりつけ医を持つ方が少ないことも想定される。一人でも多



荒廃農地の拡大抑制と解消を目指す
「創政会」 長嶋 一樹

Q 荒廃農地の対策について、本市では、さまざまな施策を展開しており、荒廃農地の発生抑制等を図っているところであるが、今後の対策の展開について、見解を聞きたい。

A 【農地利用担当部長】 市内の農地を将来にわたり適切に管理していくことは、本市の農業振興にとって極めて重要なことと考えている。このため、第5次総合計画中期戦略事業プランに掲げて

の所有者全員に対し、特定生産緑地指定に関する意向調査を実施している。なお、意向調査の回答内容にかかわらず、特定生産緑地に指定していない方に対しては、毎年指定手続のスケジュール周知とともに、随時相談等を受け付けている。

【その他の質問】
◎中学校における部活動について ほか

【行政経営担当部長】 今後の公共施設等総合管理計画の見直し作業においては、中長期的な視点に立って予想される今後の財政状況と、公共施設等の改修、更新に要する経費とのバランスを考慮しつつ、市民サービスの継続性に配慮した公共

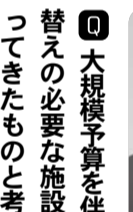
【その他の質問】
◎コロナ禍の財政運営について

【国県事業推進担当部長】 令和元年10月末より栗原川上流部からの返水が行われており、串橋・笠窪地区および栗原地区の地元関係者から、必要な農業用水が確保できていると確認している。

【経済環境部長】 資源ボックスの設置については、費用対効果など総合的に判断する必要があると考える。スーパー等での資源回収も進んでいる状況もあるため、当面は

いる農業経営基盤強化対策事業に基づく取り組みを基本として、国の農地中間管理事業などにより、認定農業者等への農地の集積・集約化を一層推進するため、農業者や関係機関などの話し合いによる人・農地プランの実質化に向けた取り組みを進め、

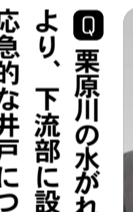
【その他の質問】
◎伊勢原市立図書館について



公共施設の見直し計画と基金創設の考え方について
「いせはら未来会議」 相馬 欣行

Q 大規模予算を伴う建て替えの必要な施設が重なってきたものとする。計画づくりと目的基金創設の考え方を聞きたい。

A 【行政経営担当部長】 今後の公共施設等総合管理計画の見直し作業においては、中長期的な視点に立って予想される今後の財政状況と、公共施設等の改修、更新に要する経費とのバランスを考慮しつつ、市民サービスの継続性に配慮した公共



NEXCO中国は河川流量が戻るまで責任を持つべき
「日本共産党」 川添 康大

Q 栗原川の水がれ対応により、下流部に設置した谷戸岡沢も含めた栗原川の流量が戻らないというは、当面、管理や費用負担等をNEXCO中国日本が持つべきではないかと考えるが、市の認識を聞きたい。

A 【国県事業推進担当部長】 令和元年10月末より栗原川上流部からの返水が行われており、串橋・笠窪地区および栗原地区の地元関係者から、必要な農業用水が確保できていると確認している。

各地域における農業の将来の在り方や、地域の農地を誰が耕作するのかを明確化することなどで、荒廃農地の発生を防止していきたいと考えている。

【その他の質問】
◎伊勢原市立図書館について

【危機管理担当部長】 個別避難計画の作成については、現行の災害時要援護者登録時の確認事項をベースに、地震と風

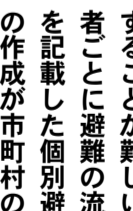
【その他の質問】
◎ICTを活用した市民サービスの向上について

【資源化分別を推進するための資源回収ボックスの設置や、また、燃やすごみを減らすため、年間で削減できる経費の金額などを、市民にわかりやすく伝えるべきと考えるが、見解を聞きたい。

【資源化分別を推進するための資源回収ボックスの設置や、また、燃やすごみを減らすため、年間で削減できる経費の金額などを、市民にわかりやすく伝えるべきと考えるが、見解を聞きたい。

と地権者および生産組合との間の協議によるものと考えており、引き続き調整を図っていきたいと考えている。

【その他の質問】
◎同性パートナーシップ条例について ほか



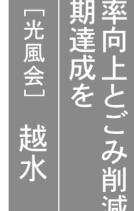
市民の生命を守る防災対策の強化について
「公明党」 今野 康敏

Q 災害時の迅速な避難につなげるための災害対策基本法が、令和3年5月に施行された。高齢者や障がい者など、自ら避難することが難しい要支援者ことに避難の流れなどを記載した個別避難計画の作成が市町村の努力義務とされたが、本市の現状と課題を聞きたい。

A 【危機管理担当部長】 個別避難計画の作成については、現行の災害時要援護者登録時の確認事項をベースに、地震と風

【資源化分別を推進するための資源回収ボックスの設置や、また、燃やすごみを減らすため、年間で削減できる経費の金額などを、市民にわかりやすく伝えるべきと考えるが、見解を聞きたい。

【資源化分別を推進するための資源回収ボックスの設置や、また、燃やすごみを減らすため、年間で削減できる経費の金額などを、市民にわかりやすく伝えるべきと考えるが、見解を聞きたい。



資源化率向上とごみ削減の目標早期達成を
「光風会」 越水 崇史

Q 資源化分別を推進するための資源回収ボックスの設置や、また、燃やすごみを減らすため、年間で削減できる経費の金額などを、市民にわかりやすく伝えるべきと考えるが、見解を聞きたい。

【資源化分別を推進するための資源回収ボックスの設置や、また、燃やすごみを減らすため、年間で削減できる経費の金額などを、市民にわかりやすく伝えるべきと考えるが、見解を聞きたい。